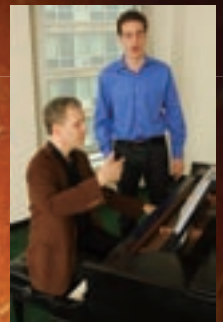


第2回 ジュリアード音楽院 声楽オーディション by IFAC



IFAC- Juilliard Prize Singing Competition



このオーディションは、音楽教育の世界最高峰とされるジュリアード音楽院声楽科に、才能ある声楽家を日本から送る目的で開催されます。主催は、NPO法人世界芸術文化振興協会(IFAC)。共催は、ジュリアード音楽院による公式オーディションです。このオーディションの最優秀賞受賞者には、ジュリアード音楽院の1次試験が免除され、2次試験を受ける資格が与えられます。そして、ジュリアード音楽院2次試験に合格した場合、IFACよりUS5万ドル相当の奨学金、(ジュリアード音楽院授業料1年分、学生寮費用1年分)が授与されます。昨年は、2次試験に1名合格致しました。



予選 2010 7月26日(月)・27日(火) 浜離宮朝日ホール

本選 第1部 ワークショップ 2010 10月4日(月)・5日(火) トップホール

第2部 オーディション 2010 10月5日(火) 22時~ トップホール

※予選・本選とともに、無料一般公開致します。

本選で授与される賞について 本選オーディション優勝者には、以下のいずれかが授与されます。

① IFAC・ジュリアード最優秀賞

◎ジュリアード音楽院声楽科2次試験の受験資格授与

◎ジュリアード音楽院声楽科にて、レッスンを受講

◎50万円相当のNY渡航宿泊費、他

② IFAC・ジュリアード奨励賞

◎ジュリアード音楽院声楽科にて、レッスンを受講

◎30万円相当のNY渡航宿泊費

資料請求・お問い合わせ先

NPO法人 世界芸術文化振興協会(IFAC)

ジュリアード音楽院声楽オーディション by IFAC応募係

〒167-0053 東京都杉並区西荻南2-18-9 菱研ビル2階

TEL 03-5336-6870

(電話応対:午前9時~午後6時、土日 祝除く)

<http://www.ifac.or.jp/>

第2回 ジュリアード音楽院声楽オーディション by IFAC

IFAC-Juilliard Prize Singing Competition



半田 晴久
NPO 法人
世界芸術文化振興協会 会長



ジョセフ・W・ボリン
ジュリアード音楽院
学長



ブライアン・ジーガー
ジュリアード音楽院
声楽部長



栗林 義信
声楽家
NPO 法人 世界芸術文化振興協会 副会長

◆ 予選

日時	7月26日(月)・27日(火)
場所	浜離宮朝日ホール
課題	<ol style="list-style-type: none"> 18世紀もしくはそれ以前のイタリア芸術歌曲もしくはイタリア・アリア 英語の芸術歌曲(英語に訳されたものは不可) 3番目の選択曲(どの言語でもよい) オペラあるいはオラトリオからのアリア ドイツ歌曲 フランス歌曲
ピアノ伴奏者	各自が依頼同伴するものとします。
結果発表	合否にかかわらず10日以内にIFACより郵送などで通知いたします。 合格した方には、10月4日～5日に行われる本選ワークショップの詳細をお知らせ致します。
審査員	半田晴久(IFAC会長)、栗林義信(声楽家)、ドブス・フランクス(指揮者)

歌唱曲目は、予め応募用紙に記入してください。
予選当日、審査員が6曲の中から演奏曲目を指定します。
(歌唱は、曲の途中までとする場合もあります)

◆ 本選

第1部—ワークショップ

日時	10月4日(月)～5日(火)
場所	トッパンホール
課題	予選課題曲に同じ
ピアノ伴奏者	各自が依頼同伴するものとします。
結果発表	ワークショップ終了後、 もしくは、ワークショップ開催中。
ワークショップ および審査員	ブライアン・ジーガー (ジュリアード音楽院声楽部長) 半田晴久(IFAC会長) 栗林義信(声楽家) ドブス・フランクス(指揮者)

◆ 本選

第2部—オーディション(兼、ジュリアード音楽院入学1次試験)

日時	10月5日(火)22時～
場所	トッパンホール
課題	予選課題曲に同じ
ピアノ伴奏者	各自が依頼同伴するものとします。
結果発表	本選終了後、即日発表致します。
ワークショップ および審査員	ブライアン・ジーガー (ジュリアード音楽院声楽部長) ジュリアード音楽院教授陣 (衛星ライブ中継でNYから審査)

■ 応募資格

- 音楽大学声楽科卒業程度の歌唱実力を有する日本人(年齢は18歳以上で、特に上限はありません)
- ジュリアード音楽院声楽科へ留学の意思がある方
- 英語を学習する意欲のある方

■ 応募方法と締切

2010年7月17日(土)必着で、所定の応募用紙と推薦状1通(音楽の指導、演奏を職業としている方によるもの)を、IFAC事務所まで郵送して下さい。簡易書留もしくは書留をお勧めします。なお、封筒には、必ず「応募書類在中」とご記載下さい。審査料は不要です。

※応募用紙、推薦状を受領後、IFAC事務局から、受験票とオーディション詳細を、7月24日(土)までにお届けします。
それまでに届かない場合は、IFAC事務局までお問い合わせください。

■ お問い合わせ

NPO 法人 世界芸術文化振興協会 (IFAC)
TEL: 03-5336-6870
(電話対応: 午前9時～午後6時、土・日・祝除く)
HP: <http://www.ifac.or.jp/>

■ 応募書類送付先

ジュリアード音楽院声楽オーディション by IFAC 応募係
〒167-0053 東京都杉並区西荻南 2-18-9
菱研ビル2階

- IFACに提出された書類に含まれる個人情報につきましては、選考の実施に必要な範囲で、適切に使用いたします。
- 応募書類はオーディションのみに使用します。なお、応募書類は返却いたしませんので、ご了承ください。
- 最優秀賞を受賞し、ジュリアード音楽院2次試験に望むには、2011年2月15日までに、TOEFLスコアの提出が必要です。必要なスコアは、準修士コースが73点(iBT)以上、ライティングセクション11点以上、大学院が89点(iBT)以上、ライティングセクション21点以上です。

IFAC・ジュリアード最優秀賞

オーディションで最優秀と認められ、かつジュリアード音楽院1次試験を合格した方に授与されます。

- 3月にNYジュリアード音楽院にて行われる、声楽科入学2次試験(最終審査)へ招待されます。
- NYジュリアード音楽院にて、教授陣によるプライベートレッスンやワークショップに参加できます。(4日～1週間程度)
- 副賞として、ジュリアード音楽院入学2次試験への渡航宿泊費(総額50万円相当)、「英検一級・TOEIC・TOEFL 塾」英語レッスン受講資格が授与されます。(入学に十分なTOEFL Scoreを取得するまで。但し、2011年2月末日までとする)
- 3月のジュリアード音楽院入学2次試験に合格し、声楽科に入学を許可された場合には、ジュリアード音楽院在学中は、「IFAC・Juilliard 奨学生」と認め、1年間の授業料と寮費として上限5万ドルの奨学制度を与えます。

IFAC・ジュリアード奨励賞

10月5日の本選オーディションにおいて、ジュリアード音楽院1次試験の合格者が出なかった場合には、オーディションの最優秀者に、「IFAC・ジュリアード奨励賞」が授与されます。

- NYジュリアード音楽院にて、教授陣によるプライベートレッスンやワークショップに参加できます。(4日～1週間程度)
- 副賞として、総額30万円相当のニューヨーク往復航空費、ニューヨーク滞在費(約1週間分)が授与されます。